



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

体験活動を通しての成長

中学生が3つの体験活動を実施

特別号



10月11日(木)から12日(金)にかけて、楠隼中学生は学年ごとに体験活動を実施しました。

中学1年生は、農業漁業民泊体験を実施しました。肝付町内の御家庭を中心に、生徒を2〜3名ずつ受け入れていただきました。受入先の御家庭において、芋掘り体験や野菜の収穫、そば打ち体験等をさせていただきました。通常の学校生活では体験できない貴重な時間を過ごすことができ、生徒たちは大満足の表情で帰校してきました。今回の体験を機に、それぞれの受入家庭との絆が生まれました。これからも、その絆を育みながら、生徒たち自身も大きく成長してほしいです。

中学2年生は職場体験学習を実施しました。肝付町内の20の各職場・事業所にお邪魔し、職場体験を行いました。日ごろ学校や寮では学ぶことができない貴重な経験をさせていただきました。2日間という短い期間ではありましたが、社会の一員として働くことの難しさややりがい、人の温かさを体験できました。今後も、地域の一員としての自覚をもってさらに成長してくれることと思います。

中学3年生はチャイニーズキャンプを実施しました。1泊2日の日程で大隅青少年自然の家に宿泊し、7名の講師の方々と共に中国語を用いた活動を実施しました。中国語カルタや中国語のインタビュー活動などは大いに盛り上がり、生徒たちは試行錯誤しながらも、日頃の学習の成果を発揮していました。楠隼中学校では、中学2年生から週に1時間、中国語の授業を行っています。今後の学習意欲を向上させる良い機会になりました。

